

			追加・変更意見	追加○/削除×	CSRの項目で十分	国際標準として不適切
612	化学物質による発がん	発がん性物質などの代謝的活性化の機構(列挙)、その反応機構	発がん性物質などの代謝的活性化の機構、その反応機構			
613		変異原性試験(Ames試験など)の原理を説明し、実施できる	変異原性試験の原理を説明できる。 変異原性試験(Ames試験など)の原理と計算			
614		発がんのイニシエーションとプロモーション		×		
615		代表的ながん遺伝子とがん抑制遺伝子(列挙)、それらの異常とがん化との関連	代表的ながん遺伝子とがん抑制遺伝子、それらの異常とがん化との関連	×	○	○
616	化学物質の毒性	化学物質の毒性を評価するための主な試験法(列挙)	化学物質の毒性を評価するための主な試験法			
616			環境因子の制御が疾病予防に重要との概念	○		
617		肝臓、腎臓、神経などに特異的に毒性を示す主な化学物質(列挙)	肝臓、腎臓、神経などに特異的に毒性を示す主な化学物質			
618		重金属、農薬、PCB、ダイオキシンなどの代表的な有害化学物質の急性毒性、慢性毒性の特徴				
619		重金属や活性酸素による障害を防ぐための生体防御因子(具体例)				
620		毒性試験の結果を評価するのに必要な量-反応関係、閾値、無毒性量(NOEL)など				
621		化学物質の安全摂取量(1日許容摂取量など)	化学物質の安全摂取量(1日耐用摂取量)			
622		有害化学物質による人体影響を防ぐための法的規制(化審法など)				
622			有害物質を含有する家庭用品の規制	○		
623		環境ホルモン(内分泌攪乱化学物質)が人の健康に及ぼす影響を説明し、その予防策を提案する	環境ホルモン(内分泌攪乱化学物質)が人の健康に及ぼす影響、とその予防 化学物質が人の健康に及ぼす影響、とその予防策 環境ホルモンの生体影響の予測程度 内分泌攪乱化学物質(環境ホルモン)が人の健康に及ぼす影響を説明し、その予防策を提案する	×		
123	薬毒物の分析		薬物中毒における生体試料の取扱い	○		
124			代表的な中毒原因物質(乱用物質を含む)のスクリーニング法(列挙)	○		
125			代表的な中毒原因物質を分析できる	○		
624	化学物質による中毒と処置	代表的な中毒原因物質の解毒処置法	代表的な原因物質による中毒症状とその解毒処置法			
625		化学物質の中毒量、作用器官、中毒症状、救急処置法、解毒法を検索することができる		×		
625			薬物中毒原因物質同定の概略	○		
625			急性中毒症例のための緊急分析装置と簡易検査	○		
625			依存性薬毒物	○		
625			NBCテロへの対策(化学兵器、生物兵器などテロに用いられる化学物質についての毒性と診断、治療および制度)	○		

			追加・変更意見	追加○/削除×	CSRの項目で十分	国際標準として不適切
626	電離放射線の生体への影響	人に影響を与える電離放射線の種類(列挙)	人に影響を与える電離放射線の種類	×		
627		電離放射線被曝における線量と生体損傷の関係(体外被曝と体内被曝を区別)				
628		電離放射線および放射性核種の標的臓器・組織(列挙)、その感受性の差異	電離放射線および放射性核種の標的臓器・組織、その感受性の差異			
629		電離放射線の生体影響に変化を及ぼす因子(酸素効果など)		×		
630		電離放射線を防御する方法		×		
631		電離放射線の医療への応用		×		
632	非電離放射線の生体への影響	非電離放射線の種類(列挙)	非電離放射線の種類	×	○	
632			非電離放射線の生体への影響	○		
633		紫外線の種類(列挙)、その特徴と生体に及ぼす影響	紫外線の種類、その特徴と生体に及ぼす影響	×	○	
634		赤外線の種類(列挙)、その特徴と生体に及ぼす影響	赤外線の種類、その特徴と生体に及ぼす影響	×	○	
634	可視光(照度)の生体への影響		可視光(照度)が生体機能(労働および保健衛生)に及ぼす影響	○		
635	(2)生活環境と健康	地球環境と生態系	地球環境の成り立ち	×	○	○
636			生態系の構成員(列挙)、その特徴と相互関係	×	○	○
637		人の健康と環境との関係を人が生態系の一員であることを完全に認識する		×	○	
638		地球規模の環境問題の成因、人に与える影響	地球規模の環境問題の成因、人に与える影響と防止のための国際条約	×	○	○
639		食物連鎖を介した化学物質の生物濃縮(具体例)				
640		化学物質の環境内動態と人の健康への影響(例示)		×	○	○
641		環境中に存在する主な放射性核種(天然、人工)(列挙)、人の健康への影響	環境中に存在する主な放射性核種(天然、人工)、人の健康への影響	×	○	○
642	水環境	原水の種類(列挙)、特徴	原水の種類、特徴	×	○	○
642			上水道原水の種類(列挙)、その特徴	○		
642			飲料水汚染と浄水の必要性	○		
643		水の浄化法	水の浄化法と問題点	×	○	○
643			上水の浄化法	○		
644		水の塩素処理の原理と問題点	上水の塩素処理の原理と問題点 水の塩素処理の原理	×	○	○
645		水道水の水質基準の主な項目を列挙し、測定できる	水道水の水質基準の主な項目と、測定法	×	○	○
646		下水処理および排水処理の主な方法		×	○	○
647		水質汚濁の水域ごとの主な指標(列挙)、その意味	水質汚濁の水域ごとの主な指標、その意味と現状	×	○	○
648		DO、BOD、CODを測定できる	DO、BOD、CODの測定原理と計算	×	○	○
649		富栄養化の原因とそれによってもたらされる問題点(列挙)、対策	富栄養化の原因とそれによってもたらされる問題点、対策	×	○	○
650	大気環境	空気の成分				

C13

		追加・変更意見		追加○/削除×	他の項目で十分	留意が必要と不明
651		主な大気汚染物質(列挙)、その推移と発生源	主な大気汚染物質、その推移と発生源、その生体にはばす影響	×	○	○
652		主な大気汚染物質の濃度を測定し、健康影響について説明できる	主な大気汚染物質の濃度、と健康影響	×	○	○
653		大気汚染に影響する気象要因(逆転層など)		×	○	○
654	室内環境	室内環境を評価するための代表的な指標を列挙し、測定できる	室内環境を評価するための代表的な指標と、測定法	×	○	○
655		室内環境と健康との関係		×	○	○
656		室内環境の保全のために配慮すべき事項		×	○	○
657		シックハウス症候群		×	○	○
658	廃棄物	廃棄物の種類(列挙)	廃棄物の種類	×	○	○
659		廃棄物処理の問題点(列挙)、その対策	廃棄物処理の問題点、その対策	×		○
660		医療廃棄物を安全に廃棄、処理する	医療廃棄物の廃棄、処理	×		○
661		マニフェスト制度		×		○
662		PRTR法		×		○
663	環境保全と法規制	典型七公害とその現状、および四大公害		×	○	○
664		環境基本法の理念		×	○	○
665		大気汚染を防止するための法規制		×	○	○
666		水質汚濁を防止するための法規制		×	○	○
666			環境アセスメント	○		

薬の効くプロセス				追加○/削除×	他の項目で十分	留意が必要と不明
667	(1)薬の作用と生体内運命	薬の作用	薬物の用量と作用の関係			
668			アゴニストとアンタゴニスト			
669			薬物の作用するしくみ、受容体、酵素およびチャネル(例示)			
670			代表的な薬物受容体(列挙)、刺激あるいは阻害された場合の生理反応			
671			薬物の作用発現に関連する代表的な細胞内情報伝達系(列挙)、活性化された場合の生理反応	×	○	
672			薬効に個人差が生じる要因(列挙)			
673			代表的な薬物相互作用の機序			
674			薬物依存性(具体例)			
675	薬の運命	薬物の体内動態(吸収、分布、代謝、排泄)と薬効発現の関わり	薬物の体内動態と薬効・副作用の発現との関わりを説明できる	×		
676		薬物の代表的な投与方法(剤形、投与経路)(列挙)、その意義	薬物の代表的な投与方法(剤形、投与経路)、その意義	×		
677		経口投与された製剤が吸収されるまでに受ける変化(崩壊、分散、溶解など)		×		
678		薬物の生体内分布における循環系の重要性		×		
679		生体内の薬物の主要な排泄経路(例示)	生体内の薬物の主要な排泄経路	×		
680	薬の副作用	薬物の主作用と副作用(有害作用)、毒性との関連		×		
681		副作用と有害事象の違い				

		追加・変更意見		追加○/削除×	他の項目で十分	留意が必要と不明
681			副作用の種類(過量投与、依存性、発ガン性、乱用、催奇形性、遺伝毒性、臓器別毒性、等)	○		
682	動物実験	動物実験における倫理について配慮する	動物実験における倫理	×		○
683		代表的な実験動物を適正に取り扱うことができる		×		○
684		実験動物での代表的な薬物投与方法を掌握できる		×		○
685	(2)薬の効き方 I	中枢神経系に作用する薬	代表的な全身麻酔薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	×		
686			代表的な催眠薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	×		
686			代表的な抗不安薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	○		
686			代表的な中枢興奮薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	○		
687			代表的な鎮痛薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	×		
688			代表的な中枢神経疾患(てんかん、パーキンソン病、アルツハイマー病など)の治療薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	×		
689			代表的な精神疾患(統合失調症、うつ病など)の治療薬(列挙)、その薬理作用、機序、主な副作用	×		
690			中枢神経に作用する代表的な薬物の効果を測定できる	×		○
691	自律神経系に作用する薬	交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物、薬理作用、機序、主な副作用	×		
692			副交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	×		
693			神経節に作用する代表的な薬物(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	×		
694			自律神経系に作用する代表的な薬物の効果を測定できる	×		○
695	知覚神経・運動神経系に作用する薬	知覚神経に作用する代表的な薬物(局所麻酔薬など)(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	知覚神経に作用する代表的な薬物(局所麻酔薬など)、薬理作用、機序、主な副作用	×		
695			麻薬の薬理作用、機序、主な副作用	○		
696			運動神経系に作用する代表的な薬物(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	×		
697			知覚神経・運動神経に作用する代表的な薬物の効果を測定できる	×		○
698	循環器系に作用する薬	代表的な抗不整脈薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な抗不整脈薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		

		追加・変更意見		追加○/削除×	DBTの検証で十分	添付資料として添付
699		代表的な心不全治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な心不全治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
700		代表的な虚血性心疾患治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な虚血性心疾患治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
701		代表的な高血圧治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な高血圧治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
702	呼吸器系に作用する薬	代表的な呼吸興奮薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な呼吸興奮薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
703		代表的な鎮咳・去痰薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な鎮咳・去痰薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
704		代表的な気管支喘息治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な気管支喘息治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
704	その他の薬		眼に作用する代表的な薬物、薬理作用、機序、主な副作用	○		
704			免疫系に作用する代表的な薬物、その薬理作用、機序、主な副作用	○		
704			皮膚に作用する代表的な薬物、その薬理作用、機序、主な副作用	○		
704			抗生物質、その薬理作用、機序、主な副作用	○		
704			抗癌薬、その薬理作用、機序、主な副作用	○		
705	化学構造	代表的な薬物の基本構造		×		
706	(3)薬の効き方Ⅱ	ホルモンと薬	ホルモン(視床下部、下垂体)の分泌異常に用いられる代表的治療薬の薬理作用、機序、主な副作用	×		
706			GnRH誘導体の作用機序と臨床応用	○		
706			オータコイドおよびその拮抗薬の薬理作用、機序、臨床応用	○		
707		代表的な糖質コルチコイド剤の薬理作用、機序、臨床応用および主な副作用	代表的な糖質コルチコイド剤の薬理作用、機序、臨床応用および主な副作用	×		
708		代表的な性ホルモン剤および拮抗薬の薬理作用、機序、臨床応用および主な副作用	性ホルモン関連薬および性ホルモン拮抗薬の薬理作用、機序、臨床応用および主な副作用	×		
709	消化器系に作用する薬	代表的な胃・十二指腸潰瘍治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	・代表的な胃・十二指腸潰瘍治療薬、薬理作用、機序、主な副作用 ・代表的な胃・十二指腸潰瘍、大腸疾患治療薬、瀉下及び止瀉薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
710		その他の消化性疾患に対する代表的治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	その他の消化性疾患に対する代表的治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
711		代表的な催吐薬と制吐薬(列挙)、作用機序および主な副作用	代表的な催吐薬と制吐薬、作用機序および主な副作用	×		
712		代表的な肝臓疾患治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な肝臓疾患治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		
712			代表的な止瀉薬、瀉下薬、消化管運動調整薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	○		
712			代表的な胆道疾患治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	○		
713		代表的な膵臓疾患治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	代表的な膵臓疾患治療薬、薬理作用、機序、主な副作用	×		

		追加・変更意見		追加○/削除×	DBTの検証で十分	添付資料として添付
714	腎に作用する薬	利尿薬の作用機序別分類、臨床応用および主な副作用	・代表的な利尿薬、原腎害治療薬、頻尿治療薬(列挙)、作用機序と主な副作用 ・代表的な利尿薬(列挙)、作用機序と主な副作用	×		
714	泌尿器系に作用する薬		排尿障害治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	○		
714	生殖系に作用する薬		代表的な性功能不全治療薬、子宮収縮薬、子宮弛緩薬、避妊薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	○		
715	血液・血管系に作用する薬	代表的な止血薬(列挙)、作用機序と主な副作用	・代表的な止血薬、作用機序と主な副作用 ・代表的な止血薬(列挙)の薬理作用、機序、主な副作用	×		
716		代表的な抗血栓薬(列挙)、作用機序と主な副作用	・代表的な抗血栓薬、作用機序と主な副作用 ・代表的な抗血栓薬(列挙)の薬理作用、機序、主な副作用	×		
717		代表的な造血薬(列挙)、作用機序と主な副作用	・代表的な造血薬、作用機序と主な副作用 ・代表的な造血薬(列挙)、作用機序と主な副作用	×		
718	代謝系に作用する薬	代表的な糖尿病治療薬(列挙)、作用機序と主な副作用	・代表的な糖尿病治療薬、作用機序と主な副作用 ・代表的な糖尿病治療薬(列挙)の薬理作用、機序、主な副作用	×		
719		代表的な高脂血症治療薬(列挙)、作用機序と主な副作用	・代表的な脂質異常症、作用機序と主な副作用 ・代表的な高脂血症治療薬(列挙)の薬理作用、機序、主な副作用	×		
720		代表的な高尿酸血症・痛風治療薬(列挙)、作用機序と主な副作用	・代表的な高尿酸血症・痛風治療薬、作用機序と主な副作用 ・代表的な高尿酸血症・痛風治療薬(列挙)の薬理作用、機序、主な副作用	×		
721		カルシウム代謝調節・骨代謝に関連する代表的な治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	・カルシウム代謝調節・骨代謝に関連する代表的な治療薬、薬理作用、機序、主な副作用 ・カルシウム代謝調節・骨代謝に関連する代表的な治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	×		
721	皮膚に作用する薬		代表的な皮膚疾患治療薬(褥瘡治療薬、角化症治療薬)、薬理作用、機序、主な副作用	○		
722	炎症・アレルギーと薬	代表的な炎症治療薬(列挙)、作用機序および主な副作用	・代表的な炎症治療薬、薬理作用、機序、主な副作用 ・代表的な炎症治療薬(列挙)、作用機序および主な副作用	×		
722			代表的な消炎鎮痛剤(列挙)、作用機序および主な副作用	○		
722			代表的な免疫抑制剤(列挙)、作用機序および主な副作用	○		
723		慢性関節リウマチの代表的な治療薬(列挙)、作用機序および主な副作用	・関節リウマチの代表的な治療薬(列挙)、作用機序および主な副作用 ・関節リウマチの代表的な治療薬(列挙)、薬理作用、機序、主な副作用	×		